

## 地域における母子保健と母子福祉の連携に関する研究 分担研究報告書

分担研究者 日 暮 眞

### 研究の目的

本分担研究においては、次のリサーチ・クエスチョンを設定し、その解答を得ることを目的として研究を実施した。

- I. 地域母子保健と児童福祉施設の連携の中での育児支援システム、望ましいサービスとは何か
- II. 地域特性に応じた障害児の医療・療育・福祉の包括的支援システムは如何にあるべきか
- III. 日本で出産・育児をする外国人母親の支援は如何にあるべきか。外国の保健・福祉の連携システムは如何か

### 研究の方法

研究協力者と共同し、また各地の実状調査を実施して、研究目的に従った検討、取りまとめを行うため、下記の研究グループを組織し研究を行なった。

- I. (1) 地域母子保健と児童福祉施設の連携に関する研究（研究チームリーダー：巷野悟郎）
- II. (1) 障害児の医療・療育・福祉の連携システムに関する研究（同：日暮 眞）  
(2) 統合保育のあり方と効果に関する研究（同：石井哲夫）
- III. (1) 在日外国人の母子保健の現状と対策に関する研究（同：吉岡 毅）  
(2) 母子保健と社会福祉との連携に関する国際的動向（同：堀口貞夫）

### 研究の結果

上記各研究グループの研究成績の要約は以下のごとくであった。

- I. 昨年の園医の調査に引続き保育所および母親の立場からみた調査を行なった。保育所を対象とした調査では、園医との間に、健康管理の方針や障害児保育、病児保育のあり方などについて意識の相違がみられた。医師は保育所での治療薬の常備やアレルギー性疾患への食物制限に反対の意見が多く、一般に障害児や病児の保育に関し親の希望よりも消極的であった。親は保育所に対し、「緊急時の利用」、「いつでも誰でも利用できる」ことを希望し、児童館に対しては「母子の遊びの指導」「育児相談」の希望が多かった。また健康や育児に関する情報や各

施設のPRの希望、また「気軽に相談」「夜間や休日の利用」についての希望が多かった。このあたりの実際上の調整や園医の協力については今後協議が必要である。(巷野他)

II. (1) 人口規模・地理的背景の多様性に応じた医療・療育・福祉の連携システムのあり方について、障害を有する児が就学前に発見され、入学までに如何に障害の程度を軽減させ、教育効果を上げる準備をしておくかに焦点を当てた母子保健対策につきモデルを示して提言した。健診の結果発見される障害児のケアシステムとしては、障害の多様性と活用し得る社会資源の格差のために、その「みとり」の方策は一様にはいかない。より効率あるケアを実施するためには、医療面は勿論のこと、療育面、福祉面のケアを準備するために、連携の包括化を図らなければならない。その包括化の中心として保健所を位置づけた場合のモデルを提言した。

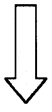
(日暮他)

(2) 保育所における障害児の受け入れは通常となりつつあるが、保育の現場ではなお試行錯誤の段階にある。本研究では全国にわたる障害児保育実施園に対する調査をふまえて、新保育指針に基づく障害児保育の手引を作成するとともに、保育現場に対して、受け入れのあり方、保母加配の受けられる配慮、保母の専門家としての自覚、スーパービジョン体制の確立、行政の支援体制の弾力化とその場合の判断根拠の明確化、保母が親との関係を確立するための技術や面接技術の習得の必要性、保育所における人事交流の適切化、など実践上の提言、それを発展させるための提言を行なった。(石井他)

III. (1) 在日外国人の母子保健の課題調査を行い、言語の不自由、習慣の相違、制度知識の不足等で種々の問題があることが判明した。現に母国籍がフィリピン等の母からの死産率等が高く、外国籍の母親への援助・支援は必要である。英語等の指導資料の作成や外国人の母親への相談事業の普及を提言した。(吉岡他)

(2) 諸外国における母子保健・母子福祉の状況調査としては、本年度は主として米国における被虐待児の現状調査を行ない、今後のわが国での施策策定に寄与させるべく検討した。

(堀口他)



## 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用

論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります



### 研究の目的

本分担研究においては、次のリサーチ・クエスチョンを設定し、その解答を得ることを目的として研究を実施した。

．地域母子保健と児童福祉施設の連携の中での育児支援システム、望ましいサービスとは何か

．地域特性に応じた障害児の医療・療育・福祉の包括的支援システムは如何にあるべきか

．日本で出産・育児をする外国人母親の支援は如何にあるべきか。外国の保健・福祉の連携システムは如何か